

事業者コメント

施設名 くすみ学園児童
施設長名 坂本 耕一

《第三者評価を受審した感想・自己評価での取組の感想》

今回の第三者評価は、子どもたちへの不適切な支援をなくしていく、より適切な支援に取り組んでいくことに重点的に取り組んでいる中での第三者評価でした。

これらの取組については、当法人が設置した第三者委員会での定期的な審査を受けながら進めていましたが、併せて、より市民目線に立っての評価を受けることができ、当学園での取組が適正に進んでいるということを、改めて確認することができました。

当学園では、何よりも職員一人ひとりの支援力の向上、人権意識の向上、チームワークの醸成に主眼を置いて取組を進めてきた経緯があります。その点では一定の評価を頂くことができたと思っておりますが、一方で、運営面・経営面での基本的な事項について、職員への浸透度が不十分であったことが明らかになり、施設長として猛省しなければならない点だと思っています。さらに改善に向けて、取り組んでいきたいと思っています。

これからも、今回の評価結果を踏まえて、子どもたちにとっても、保護者の皆様にとっても、また職員にとっても、風通しの良い安全で安心できる施設となるよう取組を進めて参ります。

《評価後取組んだこととして》

1. 自己評価結果について、職員会議を活用して職員と共有すると共に、取組むべき課題認識についての共有化を図りました。
2. 自己評価結果等については、第三者委員会に報告しました。利用者アンケートで頂いたご意見についても報告し、委員会での意見を参考に、施設としての判断・対応をしました。